

「国際人のための江戸・東京文化講座」についてお知らせます。

◎第5回以降の会場変更をお詫びします

- ・第5回会場は「早稲田奉仕園」です。お間違えのないようお越しください。詳細は、添付ファイルをご覧ください。
- ・第6回以降は、会場が決まり次第、追って連絡いたします。

◎第4回の報告

去る3月22日、安藤優一郎博士の講演、「江戸のころから、寺社は観光名所だった」が行われ、以下の感想を持ちました。(大介)

- ・神社の境内は、見世物小屋、相撲、手品など、まるで一大エンターテインメント街のようだった。
- ・全国各地のご本尊が浅草寺や回向院等を借りてご開帳していた。今、国立博物館で薬師寺の菩薩像が見られるが、昔も同じようなことがあったのですね。

詳細は、添付ファイルをご覧ください。

●このニュースは、当会の活動にご興味をお持ちになった方々にお送りしていますが、このニュースが不要の方は、返信メールにてご連絡ください。